



## 第28回 全日本 A級ディンギー選手権

2018 琵琶湖大会

主 催：日本A級ディンギー協会

主 管：清和御門ヨット倶楽部（立命館大学ヨット部、立命館高校ヨット部）

後 援（予定）：滋賀県、大津市、京都新聞社、NPO法人滋賀県セーリング連盟、京都府  
セーリング連盟

大会期間：2018年6月1日（金）～6月3日（日）

開 催 地：滋賀県大津市柳ヶ崎1-2 滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバー

### レース公示

#### 1 規 則

- 1.1 本大会は「2017～2020 セーリング競技規則」（以下「規則」という）に定義された規則を適用する。但し、これらの規則のうち「帆走指示書」で変更された規則は除く。
- 1.2 「日本A級ディンギー協会クラスルールを適用する。  
特に規則遵守を図るため「A級ディンギーレースにおける規則遵守について」の徹底を図る。

#### 2 資格および参加

- 2.1 参加資格
  - (a) 日本A級ディンギー協会に所属する艇および会員であること。
  - (b) チームの1人以上が、「(公財)日本セーリング連盟」(JSAF)の会員であること。
  - (c) 参加申し込み時にメンバー表に記載されている者。
- 2.2 参加資格のある艇およびチームは、2018年4月10日までに添付書類を記入の上、大会実行委員会へ郵送またはメールでの送付を行うとともに、参加料およびその他費用の振込を行うことによって、参加申し込みをすることができる。

### 3 参加料

参加料は次のとおりとする。

- ・艇参加料（1艇毎）：17,000円
- ・新艇登録料：10,000円
- ・選手参加料（1名毎）：10,000円
- ・家族参加料（1名毎）：7,000円
- ・協会年会費（チーム毎）：10,000円

### 4 日程

#### 4.1 登録、艇長会議、開会式、レース日程

6月1日（金）	登録（受付）	10:00～14:00
	計測	12:00～14:00
	理事会（代表者会議）	15:00～16:00 (びわ湖大津館)
	監督会議	16:00～17:00 (びわ湖大津館)
6月2日（土）	開会式	8:15～8:30 (びわ湖大津館芝生広場)
	最初のレースの予告信号	9:30
	レセプション	17:00～19:00 (琵琶湖ホテル 瑠璃の間)
6月3日（日）	最初のレースの予告信号	9:30

本大会は6レース、レース時間は30分～40分を予定。また、木造艇はFRP艇の5分後のスタートとする。

なお、3日は12:00以降にFRP艇の予告信号は発しない。

乗員変更については、2日（土）は昼食のためハーバーに帰港する予定としているが、それ以外のレース間については自己責任において行うものとする。

#### 4.2 表彰式および閉会式

6月3日（日） 15:00～15:30

### 5 レース艇

5.1 艇は各チーム、個人で用意すること。

5.2 日本A級ディンギー協会に登録済であること。

## 6 セール

- 6.1 セールは各チーム、個人が持参したものを使用すること。
- 6.2 セールには、安全対策としてリコール番号をセール両面に貼付しなければならない。リコール番号は赤色とし、サイズは1文字につき「縦20cm×横15cm」程度とする。このリコール番号は各チームで用意すること。
- 6.3 FRP艇と木造艇を識別するため、FRP艇はセール・スターボードサイド上部に赤色四角形のシールを45度回転させて貼付する。この赤色四角形シールは各チームで用意すること。

## 7 計測

新造艇、新規登録艇および日本A級ディングー協会が指定する艇について計測を実施する。エアバッグおよびこれに類する発泡材は、エアの状況など安全機能を検査する場合がある。また、艇または装備がクラスルールに則っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。これらは大会に参加するすべての艇が対象となる。

## 8 帆走指示書

帆走指示書は、受付時に配布される。

なお、5月18日以降は、日本A級ディングー協会のHPで取得することができる。(予定)

## 9 開催地

- 9.1 大会会場 滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバー  
滋賀県大津市柳ヶ崎1-2 [TEL:077-527-1141](tel:077-527-1141)
- 9.2 レースエリア  
滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバー沖

## 10 コース

コースは、スタート→上(マー1)→サイド(マー2)→下(マー3)→上(マー1)でフィニッシュとする。(レース公示および帆走指示書・添付Bに表示)

## 11 ペナルティー方式

規則44.1を変更し「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に置き換える。  
また、付則P「規則42に対する特別な措置」を帆走指示書で変更し適用する。

## 1 2 得 点

12.1 本大会は各クラスとも1レースを完了することにより成立する。

12.2 本大会は各クラスとも完了したすべてのレースの得点を合計してシリーズの得点とする。

## 1 3 支援艇

支援艇は、各チームの旗を掲揚すること。また、レース委員会から救助要請等を行った場合を除き、支援艇は運営艇の無線を傍受してはならない。

## 1 4 安全対策

14.1 海上にいる間は個人用浮揚用具を着用しなければならない。

14.2 参加艇は、レース中直径 6mm 以上、長さ 10m以上の曳船用ロープを搭載しなければならない。

## 1 5 賞

優勝チーム（FRP艇および木造艇）には、日本セーリング連盟（JSAF）会長賞状、日本 A 級ディンギー協会楯（持ち回り、返却時にレプリカ授与）および本協会会長賞状が贈られる。

2位～6位には、本協会会長賞状が贈られる。

## 1 6 責任の否認

本大会は競技者が自分自身の責任(規則 4「レースをすることの決定」参照)において参加することになっていることから、主催団体並びに大会運営関係者は、大会の前後、大会期間中に生じた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対するいかなる責任も負わない。

## 1 7 その他（承諾いただきたい事項）

レース委員会はレース準備中ならびにレース中に撮影を行うことがあるが、この撮影された映像の権利はすべて日本 A 級ディンギー協会に帰属する。

レース参加者は、肖像権その他の権利を行使せず、また、当該映像の複製、上映、その他の利用について異議を述べることができない点、承諾願います。

## 1 8 問合せ先

第 28 回全日本 A 級ディンギー琵琶湖大会実行委員会

E-mail :28aclassjapan@gmail.com

(お問合せ・ご連絡は E-mail でお願いします。)

【添付図A レースエリア】



【添付図B コース図】

